

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

共通	求める入学者
	積極的で、向上心に富み、人間と自然を愛し、旺盛な学修意欲を持って、異なる考え方や文化を尊重し、主体的で他者との共生を図りながら社会で活躍したい人を求めます。 地域社会、日本及び世界の諸課題に関心を持ち、文学、教育学、心理学、ビジネス学、家政学、薬学、看護学、理工学等に関心を持つ人並びに本学及び各学部・学科の教育目標に共鳴し、他者と協力して課題を発見・解決しようとする熱意を持つ人を広く求めます。
	入学者に求める能力（知識・技能、思考力・判断力・表現力、態度）
	本学の教育を受けるに必要な基礎学力を持ち、有為な人材として社会で活躍するために必要な知識、技能と態度を入学後の学修を通して修得し、自ら課題発見・解決に取り組むことに必要な思考力・判断力・表現力を深め、多様な人々と主体的に協力して学び合う能力を獲得すると期待できる、知的好奇心が旺盛で学修意欲の高い学生を求めます。

学 科	求める入学者
日本文学科	(1) 国語（古文を含む。）に関する基礎学力を有し、学び続ける意欲と向上心の強い人 (2) 日本の文学・文化に対する好奇心と探究心に満ちあふれた人 (3) 日々の積み重ねを大切に、目標に向けてコツコツと努力する人 (4) 社会性及び豊かなコミュニケーション能力を有する人
書道学科	(1) 文字文化に関する幅広い知識・教養を身に付けようという意欲のある人 (2) 書道に関する専門的知識や技量を高めようという意志のある人 (3) 書道を通して自己の感性を高め、ものごとを柔軟に探求しようとする人 (4) 書道学の学修を通して広く文化一般に対する理解を深め、書道を生かして社会に貢献しようとする人
英語英米文学科	(1) 諸外国の言語・文化、特に英語圏の言語・文化、歴史、社会、コミュニケーションに興味や関心を持っている人 (2) 留学制度等を活用し、徹底的に「英語力」と実践的な英語スキルを磨き、グローバルに活躍するための能力を身に付けたい人 (3) 幼児、児童及び生徒の英語教育に携わりたい人 (4) 英語によって相互理解を行い、他者との交流を深める実践的英語力の習得に熱意を持つ人
児童教育学科	(1) 児童教育に携わることに熱意と志を持っている人 (2) 学校教育及び子どもの発育・発達についての関心と探究的態度を有する人 (3) 協調性に富み、明るく積極的に物事に取り組もうとする人 (4) 専門科目の学修に必要な基礎学力を有し、学び続ける意欲と向上心の強い人
幼児教育学科	(1) 幼児教育・保育に携わることに熱意と志を持っている人 (2) 教育・保育及び子どもの発育・発達についての関心と探究的態度を有する人 (3) 協調性に富み、明るく積極的に物事に取り組もうとする人 (4) 専門科目の学修に必要な基礎学力を有し、学び続ける意欲と向上心の強い人
現代心理学科	(1) 人間の心や行動（心理）について、実証的に理解するための基礎学力と意欲のある人 (2) 心理学を生かして、社会に貢献しようとする強い意志のある人 (3) 学業、課外活動、社会的活動等に積極的、持続的に取り組む熱意のある人 (4) 社会性及び豊かなコミュニケーション能力を有する人
ビジネス心理学科	(1) 人間の心や行動（心理）と社会での現象について、実証的に理解するための基礎学力と意欲のある人 (2) 心理学を探究、研究し、その成果を個人の内面への適用に加えて、広く社会に対して適用することに対し意欲を有する人 (3) 学業、課外活動、社会的活動等に積極的、持続的に取り組む熱意のある人
現代ビジネス学科	(1) 社会の成り立ちと動きに関心があり、知的好奇心の旺盛な人 (2) グローバル化する現代ビジネス社会での活躍を通じ、社会に貢献したいと考えている人 (3) 行動力や意欲・熱意に富んでいる人
国際観光ビジネス学科	(1) 観光ビジネスや観光振興を通じて、国や地域の文化・経済振興に寄与したいという高い志を持つ人 (2) ホスピタリティーの精神を有し、豊かな人間関係を構築できる人 (3) 異なる文化を理解し、受入れ、発信することができる人
公共経営学科	(1) 社会の成り立ちをふまえ地域社会の活性化に関心があり、専門的知識を身に付けるための基礎学力を有する人 (2) 行政など公共性の高い分野での活躍を通じ、社会に貢献したいと考えている人 (3) 自ら課題を見出し、その解決に向けて主体的に学び行動する意欲のある人

学 科	求める入学者
生活デザイン学科	(1) 人間の生活のあり方とその改善に強い関心を抱き、そのために主体的に学ぼうとする姿勢を有している人 (2) 日常の生活に関わる問題に関心がある人 (3) 生活の質を高め、生活をより豊かにする方法について考える人 (4) コミュニケーション力を磨き、グローバルな視点まで獲得して未来を切り開いていく人 (5) 人々の幸せやより良い社会の実現に寄与したいという意欲を持っている人
管理栄養学科	(1) 栄養と健康に強い関心のある人 (2) 管理栄養士の資格を得て社会に貢献することを強く志望し、そのために努力する意志を持つ人 (3) コミュニケーション能力を磨き、社会人としての資質を備えることに前向きな人
造形デザイン学科	(1) 豊かな生活の実現に向け、伝統と革新の融合、新技術の援用に取り組もうとする人 (2) デザイン、造形(形・もの)の創出を図り、広く社会に提案しようとする人 (3) 社会に目を向け、他者と協力して、課題解決に向けて取り組む意欲のある人 (4) 社会性及び豊かなコミュニケーション能力を有する人
薬学科	(1) 人の健康と医療に強い関心がある人 (2) 薬剤師になることを強く志望し、そのために努力・精進する強い意志を持つ人 (3) 薬剤師として、医療を介して社会に貢献したいという熱意のある人 (4) 社会性及び豊かなコミュニケーション能力を有する人
看護学科	(1) 看護を介して社会に貢献したいという意志のある人 (2) 人の健康と医療に強い関心があり、豊かな感性と高い志を持つ人 (3) 人への思いやりを持ち、喜びを持って人と関わることのできる人 (4) 他者への尊厳と人格を尊重できる人 (5) 社会人又は医療人として生涯にわたって自己研鑽を継続したいという意志を持つ人
生物科学科	(1) 植物・微生物・動物等の地球上の生命体に対する好奇心と探究心を持っている人 (2) 自然と社会の共生・科学と技術の調和に関心があり、専門知識や技量を高めようという意志のある人 (3) 目標に向けて主体的に学び続ける意欲と向上心の強い人 (4) 持続可能な社会の発展に貢献したいと考えている人
情報科学科	(1) 情報技術に対する好奇心と探究心を持っている人 (2) デジタル社会の進展に関心があり、専門知識や技量を高めようという意志のある人 (3) 目標に向けて主体的に学び続ける意欲と向上心の強い人 (4) 持続可能な社会の発展に貢献したいと考えている人
建築学科	(1) 住空間や建築デザインに対する好奇心と探究心を持っている人 (2) 人間の生活のあり方に関心があり、専門知識に基づいて建築デザインやまちづくりに意欲がある人 (3) 目標に向けて主体的に学び続ける意欲と向上心の強い人 (4) 持続可能な社会の発展に貢献したいと考えている人

2027年度 入試カレンダー

			2026 9月	10月	11月	
自己表現型選抜 ※10/3(土)または10/4(日)のいずれか1日で面接を実施します。	専願制		出 9/1(火)～9/12(土)	試 10/3(土)または10/4(日)	合 11/1(日) 11/9(月)	
母子家庭進学支援奨学生選抜 ※一次選考通過者のみ10/3(土)または10/4(日)のいずれか1日で面接を実施します。 詳細は14ページを参照してください。	専願制		出 9/1(火)～9/12(土)	－ 試 9/29(火) 10/3(土)または10/4(日)	合 11/1(日) 11/9(月)	
総合型選抜(専願)	前期日程	専願制		出 10/23(金)～11/7(土)	試 11/15(日) 11/21(土) 11/27(金)	
	後期日程	専願制				
総合型選抜(併願)	前期日程	併願制		出 10/23(金)～11/7(土)	試 11/15(日) 11/21(土) 11/27(金)	
	後期日程	併願制				
学校推薦型選抜 (指定校)	前期日程	専願制		出 11/1(日)～11/7(土) 11/15(日)		
	後期日程	専願制				
一 般 選 抜 ※一般選抜+共通テスト利用選抜(高得点合算型)も出願できます。 詳細は、26～27ページを参照してください。 なお、後期日程は対象外。	前期A日程	併願制				
	前期B日程	併願制				
	前期C日程	併願制				
	後期日程	併願制				
大学入学共通テスト 利用選抜	前期日程	併願制				
	薬学部薬学科 特待生選抜	併願制				
	後期日程	併願制				
社会人特別選抜 ※一部の学科のみ対象。 詳細は、37ページを参照してください。	専願制			出 10/23(金)～11/7(土)	試 11/15(日) 11/21(土) 11/27(金)	

出 出願期間
 一 一次選考結果通知
 試 試験日
 合 合格発表
 手 入学手続締切日
 共 大学入学共通テスト実施日

12月	2027 1月	2月	3月	
			手 ^{2次} 3/10(水)	P.12
				P.14
			手 ^{2次} 3/10(水)	P.16
出 12/1(火)~12/14(月)	試 12/20(日)	合 12/25(金)	手 ^{1次} 1/7(木)	P.16
			手 ^{2次} 3/10(水)	P.18
			手 ^{2次} 3/10(水)	P.18
出 12/1(火)~12/14(月)	試 12/20(日)	合 12/25(金)	手 ^{1次} 1/7(木)	P.20
			手 ^{2次} 3/10(水)	P.20
			手 ^{2次} 3/10(水)	P.22
	出 1/4(月)~1/20(水)	試 2/1(月)	合 2/13(土)	P.22
	出 1/4(月)~1/20(水)	試 2/3(水)	合 2/13(土)	P.22
	出 1/4(月)~1/20(水)	試 2/4(木)	合 2/13(土)	P.22
		出 2/15(月)~2/28(日)	試 3/10(水)	P.28
	出 1/4(月)~1/20(水)	共 1/16(土)・17(日)	合 2/13(土)	P.30
	出 1/4(月)~1/20(水)	共 1/16(土)・17(日)	合 2/13(土)	P.33
	共 1/16(土)・17(日)	出 2/15(月)~2/28(日)	合 3/16(火)	P.34
			手 ^{2次} 3/10(水)	P.37

入試カレンダー

2027年度 入学試験の概要

募集人員

学科	入学定員	募集人員 [名]													母子家庭 進学支援 奨学生 選抜
		自己 表現型 選抜	総合型選抜 (専願)		総合型選抜 (併願)		学校推薦型選抜 (指定校)		一般選抜			大学入学共通テスト 利用選抜			
			前期 日程	後期 日程	前期※ ² 日程	後期 日程	前期 日程	後期 日程	前期※ ³ 日程	+ 共通 高得点 合算※ ⁴	後期 日程	前期※ ³ 日程	後期 日程	待学生 選抜	
日本文学科	90	15	8 ※ ¹	5	10	5	5	2	30		3	5	2		全学科で10名程度 ※5
書道学科	30	6	2 ※ ¹	2	2	2	5	1	4		2	2	2		
英語英米文学科	70	10	7 ※ ¹	5	12	2	5	2	20		2	3	2		
児童教育学科	60	8	5	3	7	3	5	2	20		2	3	2		
幼児教育学科	130	35	25 ※ ¹	5	15	5	7	3	25		3	5	2		
現代心理学科	90	15	13 ※ ¹	3	12	3	5	2	30		2	3	2		
ビジネス心理学科	60	10	8 ※ ¹	3	7	3	5	2	15		2	3	2		
現代ビジネス学科	80	15	8	5	15	3	5	2	20		2	3	2		
国際観光ビジネス学科	80	15	8	5	15	3	5	2	20		2	3	2		
公共経営学科	60	8	3	2	10	3	5	2	20		2	3	2		
生活デザイン学科	120	35	15 ※ ¹	3	20	3	7	3	25		2	5	2		
管理栄養学科	120	20	8	3	15	3	10	2	45		2	10	2		
造形デザイン学科	75	30	3 ※ ¹	2	7	2	5	2	15		4	3	2		
薬学科	100	2	2	2	6	2	5	2	40		2	15	2	20	
看護学科	120	15	10	3	20	3	8	2	50		2	5	2		
生物科学科	60	7	5 ※ ¹	3	8	3	5	2	20		2	3	2		
情報科学科	60	12	5 ※ ¹	3	8	3	5	2	15		2	3	2		
建築学科	60	7	5 ※ ¹	3	8	3	5	2	20		2	3	2		

※1 社会人特別選抜若干名を含む。

※2 安田女子高等学校特別選抜若干名を含む。

※3 奨学生 (YASUDAパスポート) 枠を含む (+ 共通高得点合算は対象外)。

※4 一般選抜 + 共通テスト利用選抜 (高得点合算型) の募集人員は一般選抜 [前期日程] に含む。

※5 母子家庭進学支援奨学生の認定枠は自己表現型選抜の募集人員に含む。

多くの受験機会と多彩な入試制度

◆ 本学では、志願者の皆さんの多様な能力・個性を評価するため、**多くの受験機会**と**多彩な入試制度**を設けています。

【参考：受験パターンの例】

◆ 専願 (本学が第一志望) の場合



◆ 併願 (国公立等との併願) の場合



中四国・九州・沖縄の全県と東京・大阪に学外試験会場を設置

◆ 本学会場と学外試験会場を併せて、計22会場から受験地を選択できます (入試制度・日程による)。

入試種別	受験地																			
	本学	東京	大阪	米子	松江	岡山	福山	山口	徳山	徳島	高松	松山	高知	小倉	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎
自己表現型 母子家庭進学支援 社会人	◆																			
総合型 (専願・併願) [前期] 学校推薦型 (指定校) [前期]	◆				◆	◆	◆	◆				◆	◆		◆			◆	◆	◆
総合型 (専願・併願) [後期] 学校推薦型 (指定校) [後期]	◆				◆		◆	◆				◆		◆						
一般前期	A日程	◆																		
	B日程	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
	C日程	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆			◆	◆		◆	◆	◆			◆	◆
一般後期	◆																			

詳細については
本学ホームページで
確認してください。



併願しやすい入学検定料と入学料（入学一次手続金）

- ◆ 自己表現型選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜（指定校）、一般選抜〔後期日程〕、社会人特別選抜は「**出願1件につき20,000円**」です。
- ◆ 大学入学共通テスト利用選抜は「**出願1件につき10,000円**」です。
- ◆ 一般選抜〔前期A・B・C日程〕は複数日程出願しやすい「**出願1日程20,000円**」、「**出願2～3日程は定額30,000円**」です。

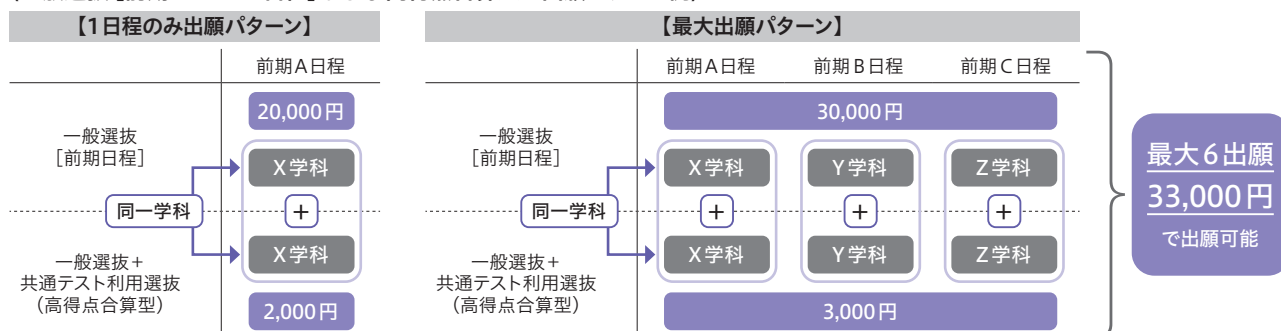
〈一般選抜〔前期A・B・C日程〕の入学検定料〉

出願日程数	1日程	2日程	3日程
入学検定料※	20,000円	30,000円（2日程でも3日程でも定額30,000円）	

※1回の出願登録で複数の日程に出願し、まとめて決済する場合に限る。

さらに、一般選抜〔前期A・B・C日程〕に出願した方は、「**一般選抜+共通テスト利用選抜（高得点合算型）**」に出願できます（追加の試験はありません）。入学検定料は出願しやすい「**出願1日程2,000円**」、「**出願2～3日程は定額3,000円**」で出願することができます。

〈一般選抜〔前期A・B・C日程〕および高得点合算型の出願パターン例〉



- ◆ 本学の**入学料（入学一次手続金）**は、学部学科を問わず、「**80,000円**」です。授業料等諸納付金については、55ページを参照してください。
- ◆ 母子家庭進学支援奨学生選抜は、入学検定料、入学料（入学一次手続金）を免除します。詳細は14～15ページを参照してください。

一般選抜〔前期日程〕における「英語民間資格・検定のみなし得点制度」

- ◆ 一般選抜〔前期A・B・C日程〕において、「**英語民間資格・検定のみなし得点制度**」を設けています。
- 「英語」の得点において、本学が指定する英語民間資格・検定のスコアに応じて「英語」の得点を下表のとおり換算します（みなし得点）。

資格・検定試験名	満点の9割	満点の7割	満点の6割	満点の5割
日本英語検定協会 実用英語技能検定※1	2,304点以上	1,980点以上	1,829点以上	1,728点以上
ベネッセコーポレーション GTEC（4技能）※2	1,180点以上	930点以上	780点以上	680点以上

※1 対象となる実用英語技能検定の方式は、英検（従来型）、英検S-CBT、英検S-Interviewとする。

※2 GTEC（4技能）はオフィシャルスコアに限る。

- 本制度を利用する者は、出願時に「英語」の科目選択が必要ですが、試験当日の受験は任意とします。受験した場合は「英語の学力試験の得点」と「みなし得点」のいずれか高い方の得点を判定に使用します。
- 出願時に英語民間資格・検定の取得スコアを証明する書類（写し可）を提出してください。なお、スコアの取得日や証明書類の有効期限等の条件は設けません。

YASUDAパスポート

自己表現型選抜・総合型選抜・学校推薦型選抜（指定校）の入学一次手続を完了した者で、YASUDAパスポートに認定された場合、当該入試制度への入学一次手続金の振替が可能です。ただし、専願制入試の入学一次手続完了者は、同一学科に限り振替可能とし、振替後も本学への入学は辞退できません。

対象学部 ●文学部・教育学部・心理学部・現代ビジネス学部・家政学部・薬学部（通称：薬学パスポート）・看護学部・理工学部（通称：Rikoパス）

対象入試 ●一般選抜〔前期A・B・C日程〕
●大学入学共通テスト利用選抜〔前期日程〕

※一般選抜＋共通テスト利用選抜（高得点合算型）は対象入試ではありません。

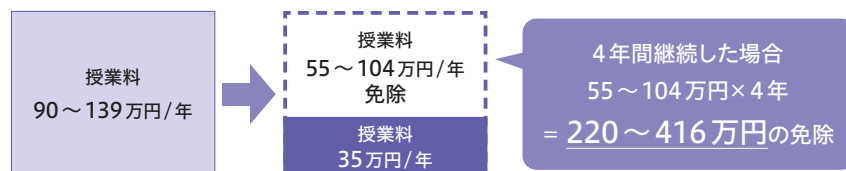
対象者 ●対象入試制度における各学部の合格者のうち、合計得点率60%以上の者から各学部の認定枠に応じた成績上位者を奨学生に認定する。

通知方法 ●認定結果を合否結果と併せてオンラインで発表（通知）する。

内 容 〈薬学部以外〉

- 入学後4年間の授業料を、年間35万円とする（入学料、施設設備費、諸費等は別途必要）。
- 入学後、学生の本分および学則を守り、成績が本学の定める基準（各年度における成績が「学科内で下位4分の1に該当しないこと」または「GPA2.30以上」）を満たす必要がある。
- 成績基準の確認は、1年次から3年次まで、毎年度末の成績確定後に行う。基準を満たさない場合は、次年度からYASUDAパスポートの資格を失う。

学 部	認定枠		
	合計	一般選抜 〔前期A・B・C日程〕	大学入学共通テスト 利用選抜 〔前期日程〕
文学部	110名	80名	30名
教育学部	60名	40名	20名
心理学部	60名	40名	20名
現代ビジネス学部	90名	60名	30名
家政学部	90名	60名	30名
薬学部	100名	60名	40名
看護学部	45名	30名	15名
理工学部	145名	100名	45名
総計	700名	470名	230名



〈薬学部〉

- 入学後6年間における授業料を、自宅から通学する場合は年間80万円、自宅外から通学する場合は年間50万円とする（入学料、施設設備費、諸費等は別途必要）。
- 入学後、学生の本分および学則を守り、成績が本学の定める基準（各年度における成績が「学科内で下位4分の1に該当しないこと」または「GPA2.30以上」）を満たす必要がある。
- 成績基準の確認は、1年次から5年次まで、毎年度末の成績確定後に行う。基準を満たさない場合は、次年度からYASUDAパスポートの資格を失う。

〈自宅から通学する場合〉



〈自宅外から通学する場合〉



薬学部特待生制度（薬学特待生）

対象入試 大学入学共通テスト利用選抜 [薬学部薬学科特待生選抜]

対象者 原則、令和9年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定する4教科6科目の合計得点率が75%以上の者から、成績上位20名までを特待生として認定する。

内容

- 入学後6年間における授業料を全額免除とする（入学料、施設設備費、諸費等は別途必要）。
- 入学後、学生の本分および学則を守り、成績が本学の定める基準（上位50%以内）を満たす必要がある。
- 成績基準の確認は、1年次から5年次まで、毎年度末の成績確定後に行う。基準を満たさない場合は、次年度からYASUDAパスポート（薬学パスポート）となる。



試験教科／科目

必須／選択科目数	教科名	科目名	配点	備考
【必須】 4教科 5科目	国語	「国語」	100点	計600点 ○「国語」200点を100点満点に換算する。 ○「外国語」は、「英語（リーディング）」100点を50点、「英語（リスニング）」100点を50点とし、合計100点満点に換算する。 ○選択科目の「理科」について「基礎を付した科目」は2科目を併せて1科目として扱う。
	数学	「数学Ⅰ, 数学A」「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	200点	
	理科	「化学」	100点	
	外国語	「英語」	100点	
【選択】 1科目	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎」 「物理」「生物」から1科目	100点	

※ 大学入学共通テストにおいて「英語（リスニング）」の免除が許可された者は、「英語（リーディング）」の得点を「英語（リスニング）」の得点とし、100点を50点に換算する。

母子家庭進学支援奨学金制度

対象入試 母子家庭進学支援奨学生選抜

※ 入試制度等の詳細は、14ページを参照してください。

認定枠 全学部・全学科で10名程度

内容

- 入学検定料は免除する。
- 合格者を母子家庭進学支援奨学生に認定し、入学料を免除、入学後4年間（薬学部は6年間）における授業料、施設設備費、諸費を全額免除とする（授業料等諸納付金以外に、留学に係る渡航費やホームステイ費用、実務実習・臨地実習に係る実習費、入学後に実費徴収・購入する諸経費は別途必要）。ただし、入学後、転学部・転学科や退学時、母子家庭の環境でなくなった場合には支援を終了する※。
- ※ 2年次以降、年度始めに家庭環境の現況確認を行う。

ひろしまDX人材育成奨学金【対象：理工学部情報科学科】

- ◆ 理工学部情報科学科において、本学は県内で不足するデジタル人材を育成するため、広島県が設けている「ひろしまDX人材育成奨学金※」を活用した入試制度を設けています。

※ひろしまDX人材育成奨学金「月額5万円（年間60万円）、無利子」は、卒業後、9年間のうち8年間、広島県内企業等へ就業し、DX推進に資する業務に従事すると、貸付金全額の返還を免除される奨学金です。

奨学金の詳細は広島県ホームページで確認してください。（2026年5月時点では2026年度（令和8年度）募集の内容を掲載）



- ◆ 「ひろしまDX人材育成奨学金」の2027年度（令和9年度）募集の内容が決まり次第、対象入試制度および奨学金推薦者数を本学ホームページで公開します（2026年8月下旬予定）。

【参考：2026年度（実績）】

- 対象入試制度および奨学金推薦者数

入試制度	推薦者数
自己表現型選抜	1名
総合型選抜（専願）〔前期日程〕	2名
総合型選抜（専願）〔後期日程〕	2名
合計	5名

- 奨学金希望申請から奨学金受給までの流れ

1) 奨学金希望申請

希望者は本学所定の奨学金申請書を記入の上、出願確認票等の提出書類とともに入試広報課へ郵送する。

2) 推薦決定者通知

推薦決定者には推薦状を送付する。

3) 奨学金受給手続き

推薦状とともに本学が案内する手続方法にしたがって、推薦決定者自身が手続を行う。

YASUDAパスポート専願チャレンジ制度

- ◆ 母子家庭進学支援奨学生選抜および社会人特別選抜を除く専願制入試に合格し、入学一次手続を完了した場合でも、YASUDAパスポート対象入試を受験（チャレンジ）することができます。

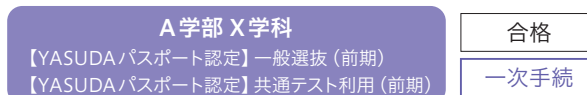
YASUDAパスポートに認定された場合、**当該入試制度への入学一次手続金の振替が可能**です。ただし、同一学科に限り振替可能とし、振替後も本学への入学は辞退できません。なお、総合型選抜（併願）の入学一次手続者もYASUDAパスポート対象入試を受験（チャレンジ）できます（同一学科のみ振替可や、入学辞退不可の制限はありません）。

例 入学一次手続完了者

自己表現型選抜
総合型選抜（専願）
学校推薦型選抜（指定校）



YASUDAパスポート対象入試
一般選抜（前期）・大学入学共通テスト利用選抜（前期）



振替

入学一次手続金は振替が可能

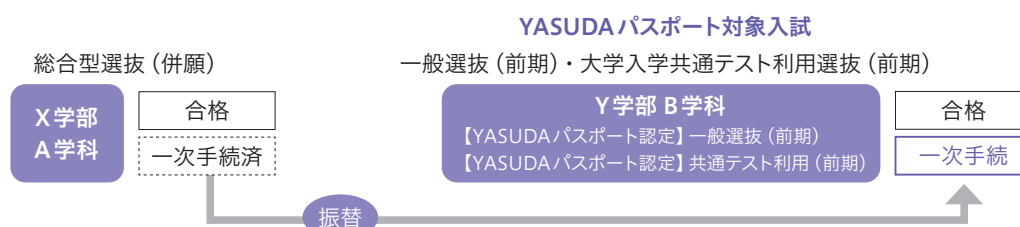
- ◆ 併願制の入試制度に合格し、入学一次手続を完了した場合でも、他の入試制度や学科に合格した場合は、**入学一次手続金の振替が可能**です（振替に関する詳細は、54 ページを参照してください）。

例 異なる学科・入試制度へ振替



- ◆ 総合型選抜（併願）に合格し、入学一次手続を完了した場合でも、YASUDA パスポートに認定された場合は、**入学一次手続金の振替が可能**です。

例 異なる学科・入試制度へ振替



2026 年度入試からの主な変更点

- ◆ YASUDA パスポートについて、**対象入試制度に大学入学共通テスト利用選抜〔前期日程〕を追加し、全学部で500名程度の認定枠を700名程度に拡大**します。詳細は8 ページを確認してください。
- ◆ **学校推薦型選抜（指定校）において、〔後期日程〕を追加**し、従来の11月の日程を〔前期日程〕とします。詳細は20 ページを確認してください。
- ◆ 理工学部の専門高校特別選抜を廃止します。
- ◆ 一般選抜〔前期日程〕における「英語民間資格・検定のみなし得点制度」について、内容を一部変更しています。詳細は7 ページを確認してください。
- ◆ 薬学部の一般選抜+共通テスト利用選抜（高得点合算型）において、大学入学共通テスト利用選抜の指定教科・科目を変更しています。詳細は26 ページを確認してください。